

#### 424) 事故

先日住宅街の裏道で交通事故を起こしてしまった。出会い頭にワゴン社とぶつかってしまったのである。私の方は始めて通る道で、どこへ出るのだろうと思っているうちに一時停止を見落として、交差点でブツイタ様な次第である。どっちが悪いのかはよく分からなかったが、とりあえずすぐに車から下りて、「おけがはありませんか。私の方は何ともなかったし、車も、もともとこんなボロクルマですから問題ないのですが…」と声を掛けて、相手の車をよくよく見ると、これが我輩の車にワを掛けたようなボロクルマである。これはマズッタと思っていると、中からトビ職のような格好した、おっかないオジさんが出て来て、「テメーここはなー、一時停止するところなんだぞー。テメーがきちっとルール守らないから、こういうことになるんだー」とすごい剣幕で怒り出したのである。イヤーごもつとも。確かによく見ると一時停止の標識が出ている。しかし車の凹んだところをチェックしようとする、そこいらじゅうが凹んでいるから、どこがどうぶつかったのか分からない。相手の方もその辺は承知しているからか、車をチェックしようとはしない。ひたすらこの野郎、バカタレガーの連続なのである。どうやらこれは、じつと我慢をして聞いていれば、納まりそうな気配である。そのうち車に乗って、「いいか、今回は勘弁してやるがよー、今度またやったら承知しねーからなー。」と、捨て台詞を残して走り去ってしまった。同じ交差点で、また同じ車どうしがブツク確立なんてゼロに等しい。ボロクルマとさえ言わなかったら、もっと早く納まっていたのかも知れない。口はとかく禍のもとである。